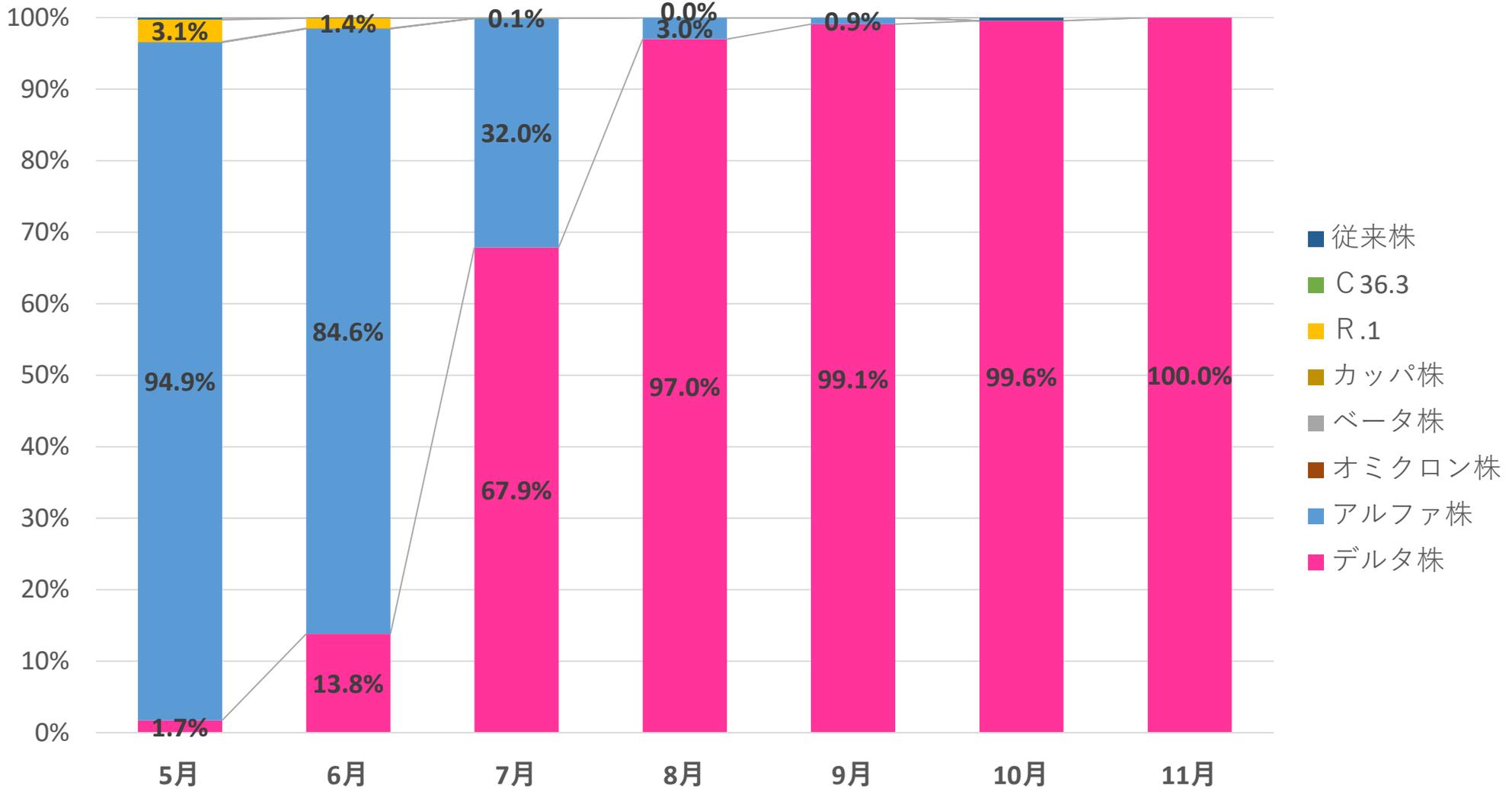


ゲノム解析結果の推移

(令和3年12月23日12時時点)



※ 都内検体の、5月から11月のゲノム解析の実績

※ その他には国立感染症研究所を含む

※ 追加の報告により、更新する可能性あり

ゲノム解析結果について（内訳）

（令和3年12月23日12時時点）

名称	主な変異	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
アルファ株	N 5 0 1 Y	2,052	2,133	2,835	354	35	0	0
デルタ株	L 4 5 2 R	37	348	6,008	11,423	3,833	234	68
うちAY.4.2		0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株	N 5 0 1 Y E 4 8 4 A	0	0	0	0	0	0	0
ベータ株	N 5 0 1 Y E 4 8 4 K	0	1	0	0	0	0	0
カッパ株	L 4 5 2 R E 4 8 4 Q	1	1	0	0	0	0	0
R.1	E 4 8 4 K	67	36	7	0	0	0	0
C36.3	L 4 5 2 R	1	0	0	0	0	0	0
従来株		5	1	1	0	0	1	0
計		2,163	2,520	8,851	11,777	3,868	235	68
健安研		55	138	161	252	55	57	5
その他		2,108	2,382	8,690	11,525	3,813	178	63
新規陽性者数（報告日別）		21,871	12,977	44,448	129,193	31,929	2,134	562
実施割合		9.9%	19.4%	19.9%	9.1%	12.1%	11.0%	12.1%

- ※ 都内検体の、5月から11月のゲノム解析の実績
- ※ その他には国立感染症研究所を含む
- ※ 追加の報告により、更新する可能性あり

オミクロン株の状況

懸念される変異株（VOC）

○ 11/28 国立感染研においてVOCに位置付け(WHO,EU ECDC,UK HSA,US CDCでもVOCに位置付け)

	ベータ株	ガンマ株	デルタ株	オミクロン株
感染性	5割程度高い可能性	1.4-2.2倍高い可能性	高い可能性 (アルファ株の1.5倍高い可能性)	高い可能性
重篤度	入院時死亡リスクが高い可能性	入院リスクが高い可能性	入院リスクが高い可能性	十分な疫学情報が無く不明
ワクチン効果	効果を弱める可能性	効果を弱める可能性	効果を弱める可能性	効果を弱める可能性
抗体医薬効果	効果を弱める可能性	効果を弱める可能性	—	—
再感染	—	従来株感染者の再感染事例の報告あり	—	再感染リスク増加の可能性

※ 第63回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードの資料を基に作成

※ オミクロン株については現時点ではウイルスの性状に関する実験的な評価や疫学的な情報が限られていることから注視が必要である

オミクロン株（海外の状況）

○ 12月21日時点までに、**日本を含め全世界106か国から感染例が確認**されている。(※1)

○ 英国では、12月18日のオミクロン感染者が**10,059人と前日の3倍以上**に増加。(※2)

○ 米国では、12月12－18日の週の新規感染者に占める**オミクロン株の割合を73.2%**と推定前週の12.6%から**6倍に増加**。(※3)

※1 Weekly epidemiological update on COVID-19 - 21 December 2021(WHO)

※2 Omicron daily overview: 18 December 2021 及び17December 2021 (UK Health Security Agency)

※3 Variant Proportions in USA 12/9-12/18 (COVID Data Tracker)(CDC)

健康安全研究センターにおける変異株PCR検査の実施状況

健安研独自の変異株PCR検査

【変異株PCR検査】迅速かつ幅広く特異な変異の有無を確認

健安研独自のPCR検査	全国的なPCR検査
L452R・N501Y・E484A の変異に着目 ⇒ オミクロン株 、デルタ株、アルファ株 を推定することが可能	L452R の変異に着目 ⇒ デルタ株か否かでオミクロン株である 可能性を検出(ゲノム解析しないとわからない)

オミクロン株にも対応した変異株PCR検査実施状況について

東京都健康安全研究センターにおける変異株PCR検査実施状況（12/23 12時時点）

	検査数 (※2)	検査結果			
		オミクロン株疑い	デルタ株疑い	アルファ株疑い	解析不能
12/2まで	29	—	25	1	3
12/3 - 12/5	2	—	2	—	—
12/6 - 12/12	28	—	20	—	8
12/13 - 12/19	54	5 (※1)	34	—	15
12/20 -	8	1 (※1)	7	—	—
合計	121	6	88	1	26

※1 オミクロン株疑いについては、ゲノム解析の結果オミクロン株であることが判明したものを計上

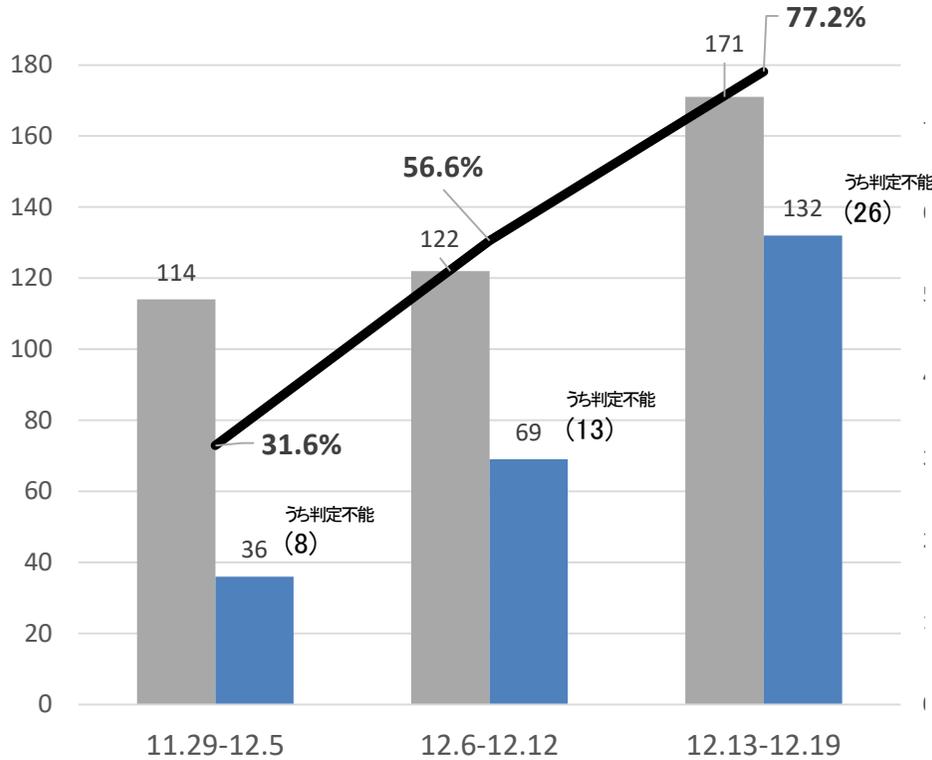
※2 民間機関の陽性検体を含む

都内のL452R変異株PCR検査実施状況(直近3週)

(令和3年12月23日 12時時点)

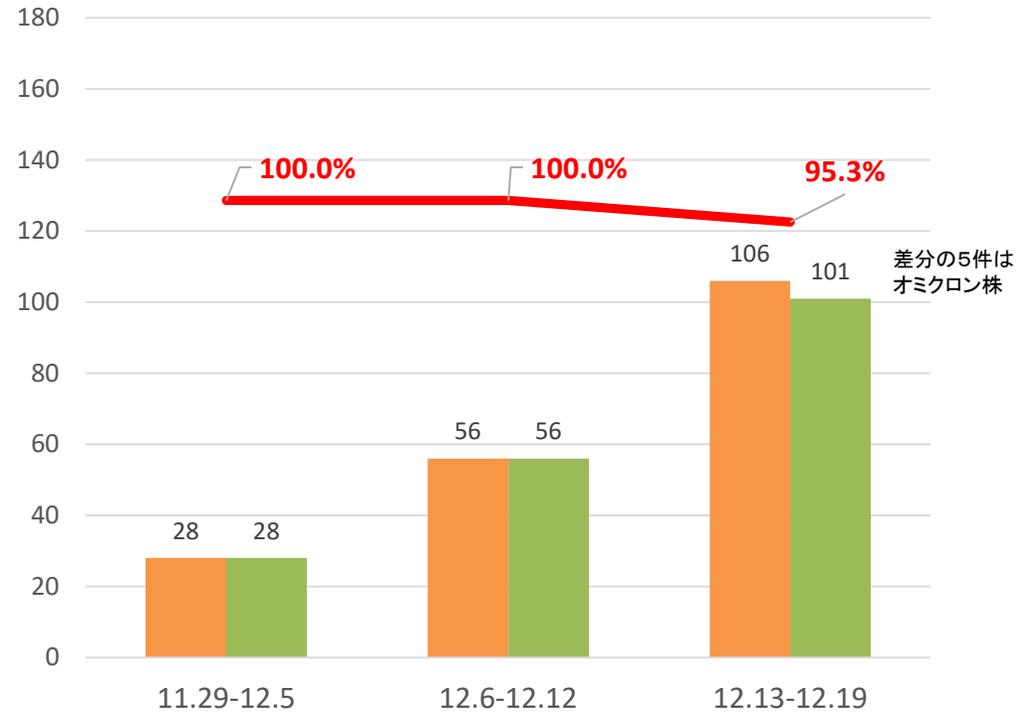
実施率の推移

(単位:例)



陽性率の推移(判定不能分除く)

(単位:例)



■ 新規陽性者数 ■ 変異株PCR検査実施数 ● 変異株PCR検査実施割合

■ 変異株PCR検査実施数(判定不能除く) ■ L452R陽性例の数 ● L452R陽性率

- ※ L452R変異株スクリーニング検査を、健安研では4月30日から、民間検査機関等は5月下旬から順次開始している
- ※ 変異株PCR検査実施数及び陽性例の数は、健安研、地方衛生研究所(健安研以外)及び民間検査機関等の合計
- ※ 変異株PCR検査実施数については、追加の報告により、更新する可能性がある。
- ※ 「判定不能」とは、ウイルス量が少ない等の理由により、変異についての判定ができないもの
- ※ 「実施率の推移」の()内の数字は判定不能となった検体数(内数)

【参考】都内のL452R変異株PCR検査実施状況

(令和3年12月23日 12時時点)

	合計数	9.5まで	9.6-9.12	9.13-9.19	9.20-9.26	9.27-10.3	10.4-10.10	10.11-10.17	10.18-10.24	10.25-10.31	11.1-11.7	11.8-11.14	11.15-11.21	11.22-11.28	11.29-12.5	12.6-12.12	12.13-12.19
新規陽性者数(報告日別)	—	—	9,719	5,734	2,553	1,446	795	414	206	165	141	172	121	99	114	122	171
変異株PCR検査実施数	113,425	104,651	4,435	2,281	738	506	286	114	68	25	27	33	14	10	36	69	132
健安研	2,035	1,778	89	24	9	1	13	6	0	0	12	12	2	2	5	28	54
地方衛生研究所(健安研以外)	264	241	11	2	1	5	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
民間検査機関等	111,126	102,632	4,335	2,255	728	500	273	108	64	25	15	21	12	8	31	41	78
変異株PCR検査実施割合	—	—	45.6%	39.8%	28.9%	35.0%	36.0%	27.5%	33.0%	15.2%	19.1%	19.2%	11.6%	10.1%	31.6%	56.6%	77.2%
L452R変異株陽性数	91,652	83,751	4,113	2,064	655	423	241	91	48	19	19	25	8	10	28	56	101
健安研	967	773	72	15	6	0	12	6	0	0	10	11	1	2	5	20	34
地方衛生研究所(健安研以外)	195	174	10	2	1	5	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
民間検査機関等	90,490	82,804	4,031	2,047	648	418	229	85	45	19	9	14	7	8	23	36	67
L452R変異株PCR検査陽性率	—	—	92.7%	90.5%	88.8%	83.6%	84.3%	79.8%	70.6%	76.0%	70.4%	75.8%	57.1%	100.0%	77.8%	81.2%	76.5%
L452R変異株PCR検査陽性率(判定不能分除く)	—	—	98.9%	98.9%	98.9%	97.9%	98.0%	95.8%	94.1%	95.0%	100.0%	96.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.3%

- ※ 民間検査機関等の実施数については、追加の報告により、更新する可能性がある
- ※ 都内におけるL452R変異株確認例は、この「91,652例」の他に、L452R変異株スクリーニングを経ていない、国立感染症研究所のゲノム解析による確定例「33例」を加え、「91,685例」となる
- ※ L452Rスクリーニング検査については、健安研において4月30日から開始。4月29日以前については、健安研で4月1日から4月29日に受け付けた検体のうち、検査可能な検体から抽出し、改めてスクリーニング検査を実施
- ※ 民間検査機関等には、大学や医療機関も含む
- ※ 地方衛生研究所(健安研以外)とは、東京都健康安全研究センター以外の都内の地方衛生研究所
- ※ 新規陽性者数(報告日)については、10月29日および11月30日の都の公表数の修正を反映
- ※ 判定不能を除いた陽性率は、判定不能となった検体数を変異株PCR検査実施数から減じて算出